

Dell Command | Warranty

ユーザーズガイド



メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2017 すべての著作権は Dell Inc. またはその子会社にあります。 Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。 その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 Dell Command Warranty	4
対応オペレーティングシステム.....	4
対応クライアントオペレーティングシステム.....	4
対応サーバオペレーティングシステム.....	4
2 Dell Command Warranty のインストール	5
Dell Command Integration Suite For System Center の一部として Dell Command Warranty を起動.....	5
スタンドアロンアプリケーションとして Dell Command Warranty をインストール.....	5
3 Dell Command Warranty の起動	6
4 Dell Command Warranty の設定	7
5 保証情報の取得	8
付録 A: コマンドラインインタフェース (CLI) オプション	9
付録 B: 保証出力データベーススキーマ	11

Dell Command | Warranty

Dell Command | Warranty は、スタンドアロンアプリケーションとしても、Microsoft System Center 2012 Configuration Manager、System Center 2012 SP1 Configuration Manager、System Center 2012 R2 Configuration Manager、Microsoft System Center Current Branch が稼働しているシステムの Dell Command | Integration Suite for System Center の一部としてもインストールできます。Dell Command | Warranty は、Configuration Manager のデータベースまたはファイルに格納されているクライアントシステムのリストの保証情報を取得するのに役立ちます。クライアントシステムはサービスタグで指定されます。

トピック：

- ・ [対応オペレーティングシステム](#)

対応オペレーティングシステム

次の表に、このアプリケーションの対応オペレーティングシステムのタイプと具体的なバージョンを示します。

対応クライアントオペレーティングシステム

- ・ Windows 10 32 ビット
- ・ Windows 10 64 ビット
- ・ Windows 10 32 ビット Professional
- ・ Windows 10 64 ビット Professional
- ・ Windows 10 32 ビット Enterprise
- ・ Windows 10 64 ビット Enterprise
- ・ Windows 8.1 32 ビット
- ・ Windows 8.1 64 ビット
- ・ Windows 8.1 32 ビット Professional
- ・ Windows 8.1 64 ビット Professional
- ・ Windows 8.1 32 ビット Enterprise
- ・ Windows 8.1 64 ビット Enterprise
- ・ Windows 8 32 ビット
- ・ Windows 8 64 ビット
- ・ Windows 8 32 ビット Professional
- ・ Windows 8 64 ビット Professional
- ・ Windows 7 32 ビット Professional
- ・ Windows 7 64 ビット Professional
- ・ Windows 7 32 ビット Ultimate
- ・ Windows 7 64 ビット Ultimate
- ・ Windows Vista 32 ビット Business
- ・ Windows Vista 32 ビット Ultimate

対応サーバオペレーティングシステム

- ・ Windows Server 2016
- ・ Windows Server 2012 R2
- ・ Windows Server 2012

Dell Command | Warranty のインストール

Dell Command | Warranty は、スタンドアロンアプリケーションとしても、Microsoft System Center 2012 Configuration Manager が稼働しているシステムの Dell Command | Integration Suite for System Center の一部としてもインストールできます。

① **メモ:** Dell Command | Warranty をインストールするには、システム管理者としてログインする必要があります。

トピック：

- ・ Dell Command | Integration Suite For System Center の一部として Dell Command | Warranty を起動
- ・ スタンドアロンアプリケーションとして Dell Command | Warranty をインストール

Dell Command | Integration Suite For System Center の一部として Dell Command | Warranty を起動

1. Dell Command | Integration Suite for System Center .exe ファイルを、クライアント管理に使用しているシステムにダウンロードして保存します。
2. *.exe ファイルをクリックして、ようこそ画面で **次へ** をクリックします。
3. ライセンス契約に同意して、**次へ** をクリックします。
4. **全体** インストールオプションを選択して、**次へ** をクリックします。
5. インストールウィザードの残りのプロセスを実行します。
6. インストールプロセスが完了したら、**終了** をクリックします。

スタンドアロンアプリケーションとして Dell Command | Warranty をインストール

1. Dell Command | Integration Suite for System Center *.exe ファイルを、クライアント管理に使用しているシステムにダウンロードして保存します。
2. *.exe ファイルをクリックして、ようこそ画面で **次へ** をクリックします。
3. ライセンス契約に同意して、**次へ** をクリックします。
4. **カスタム** オプションを選択して、**次へ** をクリックします。
5. **Configuration Manager の拡張** の横のドロップダウンボックスをクリックして、**この機能は使用できません** オプションを選択します。
6. **次へ** をクリックして、インストールウィザードの残りのプロセスを実行します。
7. インストールプロセスが完了したら、**終了** をクリックします。

Dell Command | Warranty の起動

Dell Command | Warranty はコマンドラインツールを使用して起動します。

1. コマンドプロンプトを開きます。
2. Dell Command | Warranty ファイルを保存したフォルダに移動します。
たとえば、次のように入力します。 `cd C:\Program Files\Dell\Command . . .`
3. 実行可能ファイルの名前を入力します。
たとえば、次のように入力します。 `DellWarranty-CLI.exe`

Dell Command | Warranty の設定

Dell Command | Warranty を使用する前に、次の手順を実行します。

1. Dell Command | Warranty を起動します。
詳細については、「[Dell Command | Warranty の起動](#)」を参照してください。
2. DellWarranty-CLI.exe /H と入力すると、使用方法が表示されます。

① **メモ:** Dell Command | Warranty を機能させるには、`/InputFile` または `/InputCfgMgrConnectionString` パラメータを指定する必要があります。「[CLI オプション](#)」を参照してください。

保証情報の取得

1. Dell Command | Warranty がインストールされているシステムが Configuration Manager にアクセスでき、インターネットにも接続できる（プロキシ経由を含む）場合は、次の手順を実行します。

- a) Dell Command | Warranty を起動します。

詳細については、「[Dell Command | Warranty の起動](#)」を参照してください。

- b) Dell Command | Warranty を設定します。

詳細については、「[Dell Command | Warranty の設定](#)」を参照してください。

- c) Configuration Manager データベースを経由して保証情報を取得するには、次の手順を実行します。

- ・ 次のコマンドを使用します。DellWarranty-CLI.exe /ICS="Data Source=[host];Database=[Configuration Manager dbname];Integrated Security=true;"

Configuration Manager データベースに対する接続文字列：

```
"Data Source=[host];Database=[ Configuration Manager dbname];Integrated Security=true;"
```

```
"Data Source=[host];Database=[ Configuration Manager dbname];User id=[username];Password=[userpwd]"
```

詳細については、「[CLI オプション](#)」を参照してください。

Dell クライアントシステムの保証情報を取得し、.csv ファイルとして次のフォルダに保存します。デフォルト：
[%ProgramData%\Dell\Warranty\[WarrantyOutput_[yyyyMMddhhmmss].csv

- ① **メモ：**ファイルは次の名前で作成されます。WarrantyInformation_YYYY_MM_DD.xml（ここで、YYYY は年、MM は月、DD は日です）。

2. Dell Command | Warranty がインストールされているシステムが Configuration Manager にはアクセスできないがインターネットには接続できる（プロキシ経由を含む）場合、次の手順を実行します。

- a) Dell Command | Warranty を起動します。

詳細については、「[Dell Command | Warranty の起動](#)」を参照してください。

- b) サービスタグを含む .csv ファイルを作成します。

- c) 前の手順で作成した .csv ファイルに保存されているサービスタグの保証情報を取得するには、次の手順を実行します。

- ・ 次のコマンドを実行します。DellWarranty-CLI.exe /I=C:\FileName.csv。

Dell クライアントシステムの保証情報を取得し、.csv ファイルとして次のフォルダに保存します。デフォルト：

[ProgramData\Dell\Warranty\[WarrantyOutput_[yyyyMMddhhmmss].csv。デフォルトパスを上書きするには、コマンドラインオプション /Ocs を使用します。「[CLI オプション](#)」を参照してください。

- ① **メモ：**ファイルは次の名前で作成されます。WarrantyOutput_[yyyMMddhhmmss].csv（ここで、yyyy は年、MM は月、dd は日、hh は時刻、mm は分、ss は秒です）。

- ① **メモ：**コマンドラインオプション /Ocs を使用すると、デフォルト名を上書きすることもできます。また、要求ファイルに無効なタグが含まれている場合、ファイル %ProgramData%\Dell\Warranty\[WarrantyerrorOutput_[yyyyMMddhhmmss].csv が作成されます。

コマンドラインインタフェース (CLI) オプション

CLI オプション名	CLI オプション短縮形	説明	構文
/Help	/H	使用方法 (本情報) を表示します。	DellWarranty-CLI.exe /H
/Usage	/U	使用方法 (本情報) を表示します。	DellWarranty-CLI.exe /U
/InputFile	/I	<p>メモ: 保証ツールを機能させるには、2つの入力フラグ /I または /Ics の少なくとも1つを指定する必要があります。</p> <p>サービスタグの入力 .csv ファイルのフルパス (C:\FileName.csv)</p> <p>Configuration Manager 接続文字列には必須パラメータを使用します。</p>	DellWarranty-CLI.exe /I=C:\FileName.csv
/InputCfgMgrConnectionString	/Ics	<p>メモ: 保証ツールを機能させるには、2つの入力フラグ /I または /Ics の少なくとも1つを指定する必要があります。</p> <p>Configuration Manager データベースに対する接続文字列です。</p> <p>("Data Source=[host];Database=[Configuration Manager dbname];Integrated Security=true;")</p> <p>("Data Source=[host];Database=[Configuration Manager dbname];User id=[username];Password=[userpwd]")</p> <p>入力 .csv ファイルには必須パラメータを使用します。</p>	DellWarranty-CLI.exe /Ics="Data Source=[host];Database=[Configuration Manager dbname];Integrated Security=true;"
/ExportFile	/E	<p>.csv エクスポートファイルのフルパス。CLI を実行すると、ファイルに保証情報が書き込まれます。</p> <p>(Default: [ProgramData\Dell\Warranty\WarrantyOutput_[yyyyMMddhhmmss].csv])</p> <p>(C:\WarrantyOutputFileName.csv)</p> <p>パラメータはオプションです。</p>	DellWarranty-CLI.exe /I=C:\FileName.csv /E=C:\WarrantyOutputfilename.csv
/OutputConnectionString	/Ocs	<p>出力 Warranty データベースに対する接続文字列です。CLI を実行すると、保証情報が書き込まれます。</p> <p>("Data Source=[host];Database=[Warranty dbname];Integrated Security=true;")</p> <p>パラメータはオプションです。</p> <p>/Ocs コマンドにより、上記で指定された名前のデータベースが作成されます。データベースの場所は %USERPROFILE%\Warranty dbname].mdf、ログファイルは %USERPROFILE%\Warranty dbname]_log.ldf です。</p>	DellWarranty-CLI.exe /I=C:\FileName.csv /Ocs="Data Source=[host];Database=[Warranty dbname];Integrated Security=true;"

%USERPROFILE% 変数は通常、Windows 10 システムの C:\Users\[username]\ です。

データベースの作成後、/Ocs コマンドにより、Dell_Asset と Dell_AssetEntitlement という 2 つのテーブルが追加で作成されます。この 2 つのテーブルは保証データの保存に使用されます。保証データはまずクリアされ、次に /InputFile または /InputCfgMgrConnectionString サービスタグから内容を入力されます。

メモ: データベースを作成した後は、SQL コマンド `alter database` または **SQL Server Management Studio** で、**[Warranty dbname].mdf** および **[Warranty dbname]_log.ldf** ファイルの場所を変更できます。

/Filter	/F	Warranty API および DB のフィルタ (デフォルト : AnyWarranty) (ActiveWarranty または ExpiredWarranty または WarrantyExpiringIn30Days) (/F=ActiveWarranty) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv / F=ActiveWarranty
/ProxyUrl	/Ps	プロキシサーバ URL (proxy.domain.com[:port]) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv /Ps= proxy.domain.com[:port]
/ProxyUser	/Pu	プロキシユーザー名 ([proxy user name]) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv /Ps= proxy.domain.com[:port] / Pu=[proxy user name] / Pd=[proxy user password]
/ProxyPwd	/Pd	プロキシユーザーパスワード (/Pd=[proxy user password]) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv /Ps= proxy.domain.com[:port] / Pu=[proxy user name] / Pd=[proxy user password]
/Verbose	/V	実行中に詳細情報を表示 (/V) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv /V
/Wait	/W	終了前にユーザーの入力待ち - デバッグ時の使用に最適 (/W) パラメータはオプションです。	DellWarranty- CLI.exe /I= C:\FileName.csv /W

保証出力データベーススキーマ

/Ocs スイッチを使用すると、次のデータ辞書が作成されます。

サンプルコマンド : DellWarranty-CLI.exe /I=C:\Users\[username]\Documents\FileName.csv /Ocs="Data Source=(localdb)\MSSQLLocalDB;Database=[dbname];Integrated Security=true;"


 **メモ:** 上の図のように、/Ocs スイッチパラメータ内に変数 [dbname] を指定します。

表 1. 保証データ辞書

table_name	column_name	data_type	data_length	is_nullable	説明
Dell_Asset	ServiceTag	nvarchar	100	0	PK
Dell_Asset	BUID	int	4	1	
Dell_Asset	ProductId	nvarchar	100	1	
Dell_Asset	CountryLookupCode	nvarchar	256	1	
Dell_Asset	LOB	nvarchar	512	1	
Dell_Asset	MachineDescription	nvarchar	512	1	
Dell_Asset	ShipDate	datetime	8	1	
Dell_Asset	LastUpdated	datetime	8	1	
Dell_Asset	LastRetrieval	nvarchar	512	1	
Dell_AssetEntitlements	ServiceTag	nvarchar	100	0	FK ([dbo].[Dell_Asset] [ServiceTag] を指定) また、ON UPDATE CASCADE、ON DELETE CASCADE 上
Dell_AssetEntitlements	StartDate	datetime	8	1	
Dell_AssetEntitlements	EndDate	datetime	8	1	保証フィルタ AnyWarranty、 ActiveWarranty、 ExpiredWarranty、 WarrantyExpiringIn30Days の判別に使用するフィールド
Dell_AssetEntitlements	ItemNumber	nvarchar	100	1	
Dell_AssetEntitlements	ServiceLevelDescription	nvarchar	512	1	
Dell_AssetEntitlements	ServiceLevelCode	nvarchar	256	1	
Dell_AssetEntitlements	EntitlementType	nvarchar	512	1	
Dell_AssetEntitlements	ServiceProvider	nvarchar	256	1	
Dell_AssetEntitlements	LastUpdated	datetime	8	1	
Dell_AssetEntitlements	LastRetrieval	nvarchar	100	1	